

医療用小型圧力調整器 CR23 型

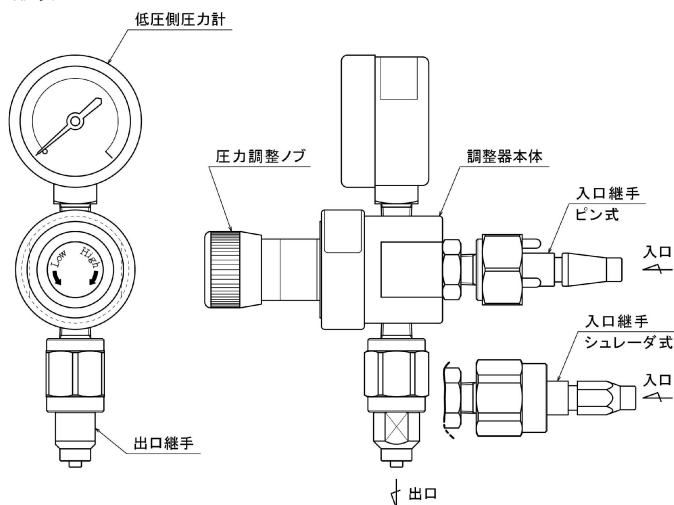
(ボルヒールレギュレーター)

【警告】

- 1.本製品をアウトレットバルブ以外に取り付けて使用しないこと。[定格以上の圧力を導入すると製品が破裂する恐れがある]

【禁忌・禁止】

- 1.医療用空気以外のガスには、使用しないこと。
- 2.本製品に損傷、ガス漏れ、圧力調整の異常等がある場合は、絶対に使用しないこと。[ガスが安定して供給されず急激なガス噴出等による二次災害の原因となる]

【形状・構造及び原理等】**1.形状****2.構造**

医療ガス配管設備の末端にあるアウトレットバルブに接続する入口継手部、ガス配管から導入されたガスを減圧して供給するための減圧機構部(供給する圧力を利用者が必要とする圧力に調整するための調整機構部を含む)、ガスを放出する出口継手部とに構成される。

3.原理

医療ガス配管設備の末端にあるアウトレットバルブに本製品の入口継手を取り付けると、圧力調整器内へガスが供給され、圧力調整ノブを時計回りへ回すと、内部のダイヤフラム式減圧弁により出口圧力が調整される。尚、調整した圧力は、調整器本体に付属している圧力計にて監視することができる。その後、圧力調整されたガスは、出口継手部のノズルより放出される。尚、ガスの放出量は、圧力調整機構部により調整された圧力で決定し、その圧力は圧力調整ノブを回転させることで必要とする圧力に調整することができる。

【使用目的又は効果】

医療ガス配管設備の末端にある医療用空気用のアウトレットバルブに接続し、供給されるガスを減圧しボルヒール®組織接着用塗布用器具の適正圧力に調整してガスを供給することを目的とする。

【使用方法等】

- 1.圧力調整ノブを反時計回り方向へ回し、ノブが抵抗無く回転する事を確認する。(ハンドルフリー状態にする)
- 2.出口継手部にホースを接続する。
- 3.医療用空気のアウトレットバルブのピンホール又は、リング溝を本製品の入口継手部のピン、又はリングと位置を合わせた後、本製品を「カチッ」と音がするまで押し込み固定する。
その後、本製品を引いてアウトレットバルブから外れないことを確認する。
- 4.圧力計の指針の位置を確認しながら圧力調整ノブを時計回りへ回して、使用するボルヒール®組織接着用塗布用器具の適正圧力に合わせガスを供給する。

- 5.使用を終了するときは、出口側を開放した状態で圧力調整ノブを反時計回りへ回し、圧力調整器内に残留しているガスを抜く。
- 6.圧力計の指針がゼロになっていることを確認し、アウトレットバルブから本製品を取り外す。

【使用上の注意】

- 1.本製品は、ボルヒール®組織接着用及びボルヒール®組織接着用塗布用器具以外に使用しないこと。
- 2.本製品に、油分、グリース、水分やゴミが付着していたり、これらの異物が内部に入った場合、本製品が腐食したり、使用されているガスの外部への漏洩、さらに機能を損なう危険性がある
- 3.本製品は、必ず医療用空気専用とし、他のガスとの共通使用はしないこと。それ以外のガスに転用すると、ガスによっては、混合すると爆発したり、化学反応を起こし別の物質に変化する等のことがあり危険がある。
- 4.本製品は、低圧仕様で設計されており、誤って高圧ガス容器へ接続しガスを流した場合、圧力調整機構の破損、ホースの破裂等重大な人身事故を発生させることがあるので、高圧ガス容器の取付けは絶対に行わないこと。
- 5.ホース等の接続部からガスの漏洩がないことを使用前及び使用中に確認すること。又、ネジ部やホース等の接続部に大きな力を加えないこと。気密の確認には、石鹼水(家庭用中性洗剤を 10～20 倍に水で薄めたもの)を使用すること。
- 6.圧力調整ノブに抵抗がある場合、本製品をアウトレットバルブに取り付けると、接続直後に出口からガスが放出される。アウトレットバルブに取り付ける前に、圧力調整ノブを反時計回りに回し、抵抗がなくなる位置まで戻してから取り付けること。
- 7.圧力調整ノブは、反時計回りに回し続けると脱落するので回しすぎないように注意すること。脱落した場合、圧力調整ノブのねじを合わせ、時計回りに回して復元すること。
- 8.使用後は、必ず圧力調整ノブを反時計回りに回し、抵抗が無くなる位置まで戻すこと。[次回アウトレットバルブに接続時、意図しないガスが出口から噴出することがある]
- 9.本製品のご使用前には、入口部へのゴミ・異物等の付着がないか確認すること。入口部よりゴミ・異物等が混入した場合、圧力調整が不安定となり所要のガスを正しく供給できなくなる。
10. 本製品を消毒液や水などの液体に浸して洗浄しないこと。
11. 本製品をクリーニングする際は、乾いた布を水又は、ぬるま湯に浸し、軽く絞ってから外面を拭くこと。
12. 本製品に強い衝撃を与えないように大切に扱うこと。

【保管方法及び有効期間等】

- 1.本製品は、精密機械であるため保管する場合も強い衝撃を与えないように保管すること。
- 2.本製品内に水分が入ると部品が腐蝕等により正常に作動しなくなる恐れがあるため、水分等が入らないような場所で保管すること。
- 3.1ヶ月以上使用しない場合は、本製品をアウトレットバルブから取外して保管すること。
- 4.保管期間が1ヶ月以上となる場合には、本製品を乾燥剤と共にビニール袋に入れ、密封して保管すること。
- 5.恒温状態で保管し、保管温度は－10～＋40℃以内とすること。

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

- 1)本製品内にガスが入っていない状態で、圧力計の指針が 0MPa を示していることを確認する。
- 2)ガス供給後、圧力調整がスムーズにできることを確認する。
- 3)ガス供給後、出口側の圧力が上昇していく『出流れ』現象がないことを確認する。

【包装】

1台入り/1箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:  株式会社 ユタカ 松本工場

〒390-1242 長野県松本市和田南西原 4010-12

TEL 0263-48-1001(代表)

取扱説明書を必ずご参照ください。